

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	公共下水道整備事業(汚水)		担当部署	経済建設部 下水道課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	都市計画法・下水道法・鳴門市 下水道条例	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value="13"/> 年度
政策(中項目)	3	身近に自然を体感できるまち なんと			終期
(小項目)		生活排水対策			
施策	3	生活排水対策の推進			
基本事業	1	公共下水道事業の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 第1期・第2期事業区域(斎田・南浜・小桑島・大桑島・黒崎)の一部														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	下水道の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	第2期事業区域のうち、小桑島、大桑島、斎田、黒崎地区の整備を進める。 第3期事業計画区域の策定を進める。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道普及率</td> <td>9.8</td> <td>10.3</td> <td>10.8</td> <td>11.3</td> <td>11.7</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	下水道普及率	9.8	10.3	10.8	11.3	11.7	%
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
下水道普及率	9.8	10.3	10.8	11.3	11.7	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用して、下水道整備に係る管渠築造工事・舗装復旧工事を実施した。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 整備面積	156.4	159.8	171.6	179.2	186.8	ha
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	下水道普及率	9.7	10.1	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)		98.1	—	—	—	%
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	106,500	0	176,100	8,806	14,253	305,659
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	48,500	0	101,400	4,253	3,684	157,837
		全体予算額	155,000	0	277,500	13,059	17,937	463,496
		決算額	98,030	0	162,900	6,136	10	267,076
		繰越額	60,000	0	99,600	0	8,631	168,231
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		4.0	0.0		29,284		296,360	

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	310,607	267,076	306,426	306,426	306,426
	うち一般財源	31	10	2,088	2,088	2,088
	人件費	28,936	29,284	29,284	29,284	29,284
	総事業費	339,543	296,360	335,710	335,710	335,710

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		「鳴門市汚水処理構想」および「鳴門市生活排水対策推進計画」に定めている事業である。
	効率性	B:概ね効率的だった		関係機関との協議に長期を要するため繰越はあるが、国庫補助金の内示額を含め、概ね効率的であった。
②成果に対する評価	指標名	下水道普及率		下水道の普及率は、整備箇所状況や国庫補助金の内示額により左右されるが、概ね目標を達成できた。
	目標	10	%	
	実績	10	%	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		<b>B</b>		目標である下水道普及率の達成状況や有効性・効率性からB評価とした。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	今後も事業を推進するために、国庫補助等の財源確保を行うことが重要であり、課題となっている。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	<b>3</b>
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の内示額を基準とした事業規模で、下水道整備を進めていく。			
	R2年度	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の内示額を基準とした事業規模で、下水道整備を進めていく。			